

① 題：稲田 豊総理による新春メッセージ 10 分奨励などをご覧ください (7 分)

② 題：「空の墓を超えて」(27 分)

説教者 : 稲田 豊

聖書朗読 : マルコによる福音書 16 章 1～8 節

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト「各時代の希望」第 82 章

「ああ、うなだれた頭をあげ、目を開いてイエスを見、耳にイエスの声を聞くことができるように。『急いで行って、弟子たちにこう伝えなさい、「イエスは……よみがえられた」』(マタイ 28:7)。大きな石でとざされ、ローマの封印をされたヨセフの新しい墓を見るなど彼らに告げなさい。キリストはそこにおられない。からっぽの墓を見るな。望みなく、助けなき者のように嘆くな。イエスは生きておられ、彼が生きておられるがゆえにわれわれも生きるのである。感謝の心で、聖なる火にふれたくちびるで、キリストはよみがえられたと喜ばしい歌をひびかせなさい。主は生きてわれらのとりなしをしてくださる。この望みをとらえなさい。そうすれば、それはたしかな、あてになる錨(いかり)のようにわれらの魂をつなぎとめるであろう。信じなさい、そうすればあなたは神の栄光を見るであろう。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 81 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 87 番

③ 題：「私と神様の間にあるもの」(28 分)

230107

説教者 : 長谷川 徹

聖書朗読 : ルカによる福音書 14 章 15～24 節

瞑想の言葉 : エフェソの信徒への手紙 4 章 20～24 節

「しかし、あなたがたは、キリストをこのように学んだのではありません。キリストについて聞き、キリストに結ばれて教えられ、真理がイエスの内にあるとおりに学んだはずです。だから、以前のような生き方をして情欲に迷わされ、滅びに向かっている古い人を脱ぎ捨て、心の底から新たにされて、神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づいた正しく清い生活を送るようにならなければなりません。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 196 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 355 番

④ 題：「裁きという福音を生きる」(31 分)

230218

説教者 : 花田 憲彦

聖書朗読 : 詩篇 19 篇 9 節

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト「キリストへの道」

「延ばさないように気をつけましょう。罪を捨てることを延ばし、イエスによって心を清めていただくことを遅らせてはなりません。この点で幾千という人が誤り、永久に滅びてしまいました。……ここに人の気づかない恐ろしい危険があります。それは、神のみたまのささやきに従うことを延ばし罪の生活を続けていくという恐ろしい危険であります。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 384 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 318 番

◆お知らせ

アドベンチストメディアセンターホームページ (<http://www.adventistmedia.jp/video/worship/>)
に礼拝プログラムのファイルを公開しております。週報の作成などご利用ください。